

◆資産関係

① ポートフォリオの推移(一般勘定)

a. 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	2,048,398	5.7	1,753,481	4.7
買入金銭債権	550,257	1.5	549,312	1.5
金銭の信託	62,022	0.2	94,102	0.3
有価証券	29,706,486	82.4	31,136,559	84.3
公社債	14,022,145	38.9	13,517,397	36.6
株式	3,215,077	8.9	4,040,557	10.9
外国証券	12,011,504	33.3	13,123,924	35.5
公社債	8,744,574	24.3	9,287,667	25.1
株式等	3,266,929	9.1	3,836,256	10.4
その他の証券	457,759	1.3	454,679	1.2
貸付金	2,069,452	5.7	2,060,390	5.6
保険約款貸付	218,059	0.6	210,661	0.6
一般貸付	1,851,393	5.1	1,849,729	5.0
不動産	644,133	1.8	635,342	1.7
うち投資用	480,382	1.3	473,725	1.3
繰延税金資産	356,340	1.0	92,781	0.3
その他	595,334	1.7	614,891	1.7
貸倒引当金	△906	△0.0	△869	△0.0
一般勘定計	36,031,519	100.0	36,935,992	100.0
うち外貨建資産	10,484,519	29.1	11,533,805	31.2

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

b. 資産の増減

(単位：百万円)

区 分	2024年度	2025年度
	金額	金額
現預金・コールローン	573,440	△294,917
買入金銭債権	70,852	△945
金銭の信託	37,677	32,080
有価証券	△2,082,582	1,430,072
公社債	△398,030	△504,747
株式	△64,866	825,479
外国証券	△1,548,559	1,112,419
公社債	△1,276,303	543,092
株式等	△272,256	569,327
その他の証券	△71,125	△3,079
貸付金	△95,057	△9,061
保険約款貸付	△8,716	△7,398
一般貸付	△86,341	△1,663
不動産	565	△8,790
うち投資用	11,675	△6,657
繰延税金資産	148,032	△263,558
その他	△2,635	19,557
貸倒引当金	△102	37
一般勘定計	△1,349,809	904,473
うち外貨建資産	△1,596,023	1,049,285

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

② 資産別運用利回り(一般勘定)

(単位：%)

区 分	2024年度	2025年度
現預金・コールローン	1.51	2.94
買入金銭債権	0.55	0.71
金銭の信託	2.21	2.50
有価証券	1.56	2.15
うち公社債	1.12	△1.12
うち株式	8.84	21.86
うち外国証券	1.19	3.56
公社債	1.15	4.27
株式等	1.27	1.61
貸付金	1.48	2.19
うち一般貸付	1.23	2.04
不動産	2.29	2.48
うち投資用	3.14	3.33
一般勘定計	1.38	1.89
うち海外投融資	1.10	3.39

(注) 1. 利回り計算式の分母は帳簿価額ベースの日々平均残高、分子は経常損益中、資産運用収益－資産運用費用として算出した利回りです。
2. 当利回りの算出においては、デリバティブによる損益を分子に含めています。
3. 海外投融資とは、外貨建資産と円貨建資産の合計です。

③ 主要資産の平均残高(一般勘定)

(単位:百万円)

区 分	2024年度	2025年度
現預金・コールローン	1,440,824	1,597,799
買入金銭債権	589,842	717,779
金銭の信託	32,049	67,332
有価証券	29,684,653	28,923,577
うち公社債	14,603,582	14,765,204
うち株式	1,552,729	1,469,362
うち外国証券	13,065,327	12,239,078
公社債	9,411,357	8,946,665
株式等	3,653,969	3,292,413
貸付金	2,031,857	2,007,303
うち一般貸付	1,806,622	1,790,186
不動産	648,387	646,485
うち投資用	473,309	482,272
一般勘定計	35,684,626	35,232,706
うち海外投融資	14,327,507	13,419,466

④ 商品有価証券明細表(一般勘定) 商品有価証券は、取り扱っていません。

⑤ 商品有価証券売買高(一般勘定) 商品有価証券は、取り扱っていません。

⑥ 有価証券残存期間別残高(一般勘定)

(2024年度末)

(単位：百万円)

区 分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
有価証券	658,112	1,346,281	2,633,255	2,703,300	3,374,742	12,464,946	6,525,847	29,706,486
国債	152,843	796,469	1,615,124	1,824,071	1,188,485	5,517,679	—	11,094,674
地方債	—	—	2,606	12,738	9,910	143,635	—	168,891
社債	90,698	203,996	172,235	92,165	160,101	1,592,326	447,056	2,758,580
株式							3,215,077	3,215,077
外国証券	413,860	344,928	842,103	747,414	1,983,859	5,198,259	2,481,078	12,011,504
公社債	413,860	329,351	779,356	719,874	1,809,208	4,663,853	29,069	8,744,574
株式等	0	15,577	62,747	27,539	174,651	534,405	2,452,008	3,266,929
その他の証券	710	886	1,184	26,910	32,385	13,046	382,635	457,759
買入金銭債権	319,935	—	—	—	—	135,001	—	454,936
譲渡性預金	358,799	—	—	—	—	—	—	358,799
その他	—	—	—	—	—	42,987	19,034	62,022
合 計	1,336,848	1,346,281	2,633,255	2,703,300	3,374,742	12,642,935	6,544,882	30,582,246

(2025年度末)

(単位：百万円)

区 分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
有価証券	578,621	1,605,828	3,202,583	2,458,376	2,914,061	12,784,916	7,592,171	31,136,559
国債	360,089	757,578	2,185,814	1,654,490	343,955	5,549,140	—	10,851,068
地方債	—	—	11,621	7,487	16,743	112,301	—	148,153
社債	81,790	192,905	210,565	60,512	239,403	1,295,069	437,929	2,518,176
株式							4,040,557	4,040,557
外国証券	136,548	654,492	774,470	721,006	2,260,858	5,803,888	2,772,659	13,123,924
公社債	126,558	637,625	718,675	614,654	2,041,248	5,116,890	32,014	9,287,667
株式等	9,990	16,866	55,794	106,351	219,610	686,998	2,740,644	3,836,256
その他の証券	192	852	20,111	14,880	53,100	24,515	341,026	454,679
買入金銭債権	335,766	—	—	—	—	124,137	—	459,904
譲渡性預金	408,724	—	—	—	—	—	—	408,724
その他	—	—	3,482	—	5,806	59,973	24,839	94,102
合 計	1,323,112	1,605,828	3,206,065	2,458,376	2,919,868	12,969,027	7,617,011	32,099,290

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

7 業種別株式保有の状況

(単位：百万円、%)

区 分		2024年度末		2025年度末	
		金額	占率	金額	占率
水産・農林業		373	0.0	483	0.0
鉱業		148	0.0	1,262	0.0
建設業		115,462	3.6	141,746	3.5
製 造 業	食料品	100,799	3.1	99,163	2.5
	繊維製品	11,760	0.4	11,014	0.3
	パルプ・紙	6,771	0.2	10,209	0.3
	化学	179,318	5.6	202,405	5.0
	医薬品	242,196	7.5	324,923	8.0
	石油・石炭製品	10,518	0.3	16,944	0.4
	ゴム製品	20,432	0.6	17,602	0.4
	ガラス・土石製品	43,483	1.4	66,183	1.6
	鉄鋼	31,158	1.0	27,592	0.7
	非鉄金属	86,368	2.7	224,671	5.6
	金属製品	13,808	0.4	13,674	0.3
	機械	202,976	6.3	229,491	5.7
	電気機器	440,171	13.7	588,844	14.6
	輸送用機器	110,077	3.4	93,246	2.3
	精密機器	20,352	0.6	27,804	0.7
	その他製品	67,382	2.1	60,244	1.5
電気・ガス業		43,743	1.4	73,953	1.8
運 輸 ・ 情 報 通 信 業	陸運業	161,041	5.0	191,665	4.7
	海運業	24,415	0.8	22,837	0.6
	空運業	3,253	0.1	3,306	0.1
	倉庫・運輸関連業	14,403	0.4	21,566	0.5
	情報・通信業	105,040	3.3	77,044	1.9
商 業	卸売業	300,227	9.3	471,665	11.7
	小売業	46,757	1.5	52,698	1.3
金 融 ・ 保 険 業	銀行業	362,197	11.3	514,278	12.7
	証券・商品先物取引業	19,308	0.6	21,746	0.5
	保険業	275,745	8.6	273,834	6.8
	その他金融業	35,994	1.1	32,408	0.8
不動産業		55,410	1.7	71,548	1.8
サービス業		63,978	2.0	54,493	1.3
合 計		3,215,077	100.0	4,040,557	100.0

(注) 業種区分は、「証券コード協議会」の「業種別分類項目」に準拠しています。

⑧ 有価証券の時価情報(一般勘定)

a. 売買目的有価証券の評価損益

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	62,022	△933	94,102	△279

(注) 本表には、金銭の信託等の売買目的有価証券を含んでいます。

b. 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち市場価格のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	1,855,593	1,858,670	3,076	104,174	△101,098
責任準備金対応債券	13,840,880	12,616,182	△1,224,698	253,298	△1,477,996
子会社・関連会社株式	43,459	51,851	8,392	8,392	—
その他有価証券	12,007,747	13,080,871	1,073,123	1,986,442	△913,318
公社債	2,268,686	1,815,847	△452,838	2,066	△454,905
株式	1,374,169	3,008,954	1,634,784	1,667,123	△32,338
外国証券	7,269,451	7,136,696	△132,755	266,393	△399,149
公社債	5,415,442	5,254,397	△161,044	96,724	△257,769
株式等	1,854,009	1,882,298	28,288	169,668	△141,380
その他の証券	267,547	305,636	38,088	50,601	△12,512
買入金銭債権	468,892	454,936	△13,955	257	△14,213
譲渡性預金	359,000	358,799	△200	—	△200
その他	—	—	—	—	—
合 計	27,747,681	27,607,575	△140,106	2,352,307	△2,492,413
公社債	14,474,984	12,956,531	△1,518,452	254,223	△1,772,676
株式	1,374,843	3,009,747	1,634,903	1,667,242	△32,338
外国証券	10,802,413	10,521,924	△280,489	379,983	△660,472
公社債	8,905,618	8,588,566	△317,052	202,040	△519,092
株式等	1,896,795	1,933,357	36,562	177,942	△141,380
その他の証券	267,547	305,636	38,088	50,601	△12,512
買入金銭債権	468,892	454,936	△13,955	257	△14,213
譲渡性預金	359,000	358,799	△200	—	△200
その他	—	—	—	—	—

(単位: 百万円)

区 分	2025年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	1,989,157	1,826,762	△162,394	61,107	△223,501
責任準備金対応債券	13,629,353	11,425,755	△2,203,597	46,938	△2,250,536
子会社・関連会社株式	43,359	82,729	39,370	39,370	—
その他有価証券	12,027,079	14,396,179	2,369,099	3,109,966	△740,867
公社債	2,013,725	1,660,669	△353,056	1,027	△354,083
株式	1,266,881	3,836,741	2,569,859	2,593,790	△23,931
外国証券	7,636,727	7,757,489	120,761	458,115	△337,354
公社債	5,545,829	5,525,884	△19,944	218,725	△238,669
株式等	2,090,898	2,231,604	140,706	239,390	△98,684
その他の証券	220,206	272,649	52,443	56,948	△4,505
買入金銭債権	480,538	459,904	△20,633	84	△20,718
譲渡性預金	409,000	408,724	△275	—	△275
その他	—	—	—	—	—
合 計	27,688,949	27,731,426	42,477	3,257,383	△3,214,905
公社債	13,870,454	11,480,691	△2,389,762	44,839	△2,434,602
株式	1,267,455	3,837,363	2,569,908	2,593,839	△23,931
外国証券	11,441,295	11,272,092	△169,202	561,671	△730,873
公社債	9,307,611	8,958,381	△349,230	282,959	△632,189
株式等	2,133,683	2,313,711	180,027	278,711	△98,684
その他の証券	220,206	272,649	52,443	56,948	△4,505
買入金銭債権	480,538	459,904	△20,633	84	△20,718
譲渡性預金	409,000	408,724	△275	—	△275
その他	—	—	—	—	—

(注) 1.本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2.市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2024年度末	2025年度末
子会社・関連会社株式	1,300,067	1,453,691
その他有価証券	316,482	376,553
国内株式	21,614	21,156
外国株式	34,558	34,558
その他	260,308	320,837
合 計	1,616,550	1,830,244

責任準備金対応債券について

- 当社では、金利変動に対する資産・負債の時価変動を適切に管理する観点から、「保険業における「責任準備金対応債券」に関する当面の会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第21号)に基づき、以下の保険契約群(小区分)を特定したうえで、これらに対応する債券の保有目的区分を「責任準備金対応債券」としています。
- ・個人保険及び個人年金保険契約(一部の保険種類及びキャッシュ・フローの一定割合を除く)
 - ・最低保証利率付3年ごと利率変動型積立保険等の主契約
 - ・確定給付企業年金保険及び新企業年金保険契約(今後一定年数以内に発生する見込みのキャッシュ・フローを対象)
 - ・抛句型企業年金保険契約(今後一定年数以内に発生する見込みのキャッシュ・フローを対象)
 - ・確定拠出年金保険契約及び新単位口別利率設定特約
 - ・利率変動型終身保険(一時払)契約
 - ・米ドル建保険契約
 - ・豪ドル建保険契約(一部の保険種類を除く)
- これらの小区分において、保険契約群の責任準備金と、対応する保有債券のデュレーション(金利変動に対する時価変動の程度)が、一定幅の中で一致していることを定期的に検証しています。

c. 金銭の信託の時価情報(一般勘定)

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末					2025年度末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	差損	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	差損
金銭の信託	62,022	62,022	—	—	—	94,102	94,102	—	—	—

(注) 時価相当額の算定は、取引金融機関が合理的に算定した価格によっています。

(1) 運用目的の金銭の信託

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末			2025年度末		
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益		貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	
運用目的の金銭の信託	62,022	△933		94,102	△279	

(2) 運用目的以外の金銭の信託

2024年度末、2025年度末ともに残高がないため、記載していません。

(ご参考)

金融商品に係る会計基準における「市場価格のない株式等および組合等」についても一定の前提をおいて算定した価額を含めた場合の時価情報は以下のとおりです。

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末				
	帳簿価額	時価	差損益		
				差益	差損
満期保有目的の債券	1,855,593	1,858,670	3,076	104,174	△101,098
責任準備金対応債券	13,840,880	12,616,182	△1,224,698	253,298	△1,477,996
子会社・関連会社株式	1,343,526	1,455,783	112,256	112,256	—
その他有価証券	12,324,230	13,480,221	1,155,991	2,072,197	△916,205
公社債	2,268,686	1,815,847	△452,838	2,066	△454,905
株式	1,395,784	3,030,569	1,634,784	1,667,123	△32,338
外国証券	7,514,610	7,463,440	△51,170	350,866	△402,036
公社債	5,415,442	5,254,397	△161,044	96,724	△257,769
株式等	2,099,168	2,209,042	109,874	254,141	△144,267
その他の証券	317,256	356,627	39,371	51,883	△12,512
買入金銭債権	468,892	454,936	△13,955	257	△14,213
譲渡性預金	359,000	358,799	△200	—	△200
その他	—	—	—	—	—
合 計	29,364,232	29,410,858	46,625	2,541,927	△2,495,301
公社債	14,474,984	12,956,531	△1,518,452	254,223	△1,772,676
株式	1,580,292	3,215,196	1,634,903	1,667,242	△32,338
外国証券	12,062,674	11,967,634	△95,039	568,320	△663,359
公社債	8,905,618	8,588,566	△317,052	202,040	△519,092
株式等	3,157,055	3,379,067	222,012	366,279	△144,267
その他の証券	418,388	457,759	39,371	51,883	△12,512
買入金銭債権	468,892	454,936	△13,955	257	△14,213
譲渡性預金	359,000	358,799	△200	—	△200
その他	—	—	—	—	—

(単位: 百万円)

区 分	2025年度末				
	帳簿価額	時価	差損益		
				差益	差損
満期保有目的の債券	1,989,157	1,826,762	△162,394	61,107	△223,501
責任準備金対応債券	13,629,353	11,425,755	△2,203,597	46,938	△2,250,536
子会社・関連会社株式	1,497,050	1,746,022	248,972	248,972	—
その他有価証券	12,403,632	14,889,627	2,485,994	3,232,142	△746,148
公社債	2,013,725	1,660,669	△353,056	1,027	△354,083
株式	1,288,038	3,857,898	2,569,859	2,593,790	△23,931
外国証券	7,933,436	8,171,092	237,655	580,291	△342,635
公社債	5,545,829	5,525,884	△19,944	218,725	△238,669
株式等	2,387,606	2,645,207	257,600	361,565	△103,965
その他の証券	278,894	331,338	52,443	56,948	△4,505
買入金銭債権	480,538	459,904	△20,633	84	△20,718
譲渡性預金	409,000	408,724	△275	—	△275
その他	—	—	—	—	—
合 計	29,519,194	29,888,167	368,973	3,589,160	△3,220,186
公社債	13,870,454	11,480,691	△2,389,762	44,839	△2,434,602
株式	1,470,697	4,040,605	2,569,908	2,593,839	△23,931
外国証券	12,886,268	13,043,561	157,293	893,448	△736,154
公社債	9,307,611	8,958,381	△349,230	282,959	△632,189
株式等	3,578,656	4,085,180	506,523	610,489	△103,965
その他の証券	402,235	454,679	52,443	56,948	△4,505
買入金銭債権	480,538	459,904	△20,633	84	△20,718
譲渡性預金	409,000	408,724	△275	—	△275
その他	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 有価証券の時価情報の差損益と本表の差損益との差額は、2024年度末が 186,732百万円、2025年度末が 326,496百万円となっています。

不動産(土地・借地権)の差損益

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末	2025年度末
不動産の差損益	234,978	258,347

(注) 土地の時価については、不動産鑑定士による鑑定評価等による評価額、または公示価格に基づき合理的な調整を行って算定する評価額を使用しております。

d. デリバティブ取引の時価情報(ヘッジ会計適用・非適用の合算値)(一般勘定)

(1) 差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末					2025年度末				
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他
ヘッジ会計適用分	△47,668	19,092	—	—	—	△28,576	△103,587	△215,432	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	△32,938	△2,658	—	△4,232	—	△45,840	△3,735	—	2,413
合 計	△47,668	△13,845	△2,658	—	△4,232	△68,405	△103,587	△261,272	△3,735	2,413

(注) ヘッジ会計適用分のうち時価ヘッジ適用分、及びヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。
なお時価ヘッジ適用分の差損益は、2024年度末通貨関連 △7,387百万円、2025年度末通貨関連 △256,347百万円となっています。

(2) 金利関連

(単位: 百万円)

区 分	種 類	2024年度末			2025年度末		
		契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益
		うち1年超			うち1年超		
店 金利スワップ							
頭 固定金利受取/変動金利支払	381,200	380,700	△62,805	△62,805	380,700	380,700	△116,300
固定金利支払/変動金利受取	112,140	112,140	15,137	15,137	119,910	119,910	12,712
合 計				△47,668			△103,587

(注) 差損益欄には、時価を記載しています。

(ご参考)金利スワップ契約の内容

(単位: 百万円、%)

区 分	2025年度末						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合 計
受取固定・支払変動スワップの想定元本額	—	2,000	700	1,000	2,000	375,000	380,700
平均受取固定金利	—	0.71	0.83	1.24	1.40	0.95	0.95
平均支払変動金利	—	1.59	1.51	1.36	1.39	0.67	0.68
支払固定・受取変動スワップの想定元本額	—	47,964	71,946	—	—	—	119,910
平均支払固定金利	—	1.83	2.39	—	—	—	2.17
平均受取変動金利	—	5.09	5.64	—	—	—	5.42

(3) 通貨関連

(単位: 百万円)

区 分	種 類	2024年度末			2025年度末		
		契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益
		うち1年超			うち1年超		
為替予約							
売建	5,184,922	642,321	△36,899	△36,899	4,577,806	741,484	△324,966
(米ドル)	4,203,866	642,321	△32,278	△32,278	3,150,380	741,484	△255,342
(ユーロ)	738,472	—	△7,926	△7,926	1,100,363	—	△31,760
買建	989,312	125,599	1,749	1,749	525,447	—	29,514
(米ドル)	882,387	125,599	1,959	1,959	471,821	—	29,789
通貨オプション							
買建	797,500	260,000	4,563	△2,822	292,500	—	—
プット	(7,385)	—	—	—	(3,786)	—	—
(米ドル)	760,000	260,000	3,283	△2,208	260,000	—	—
(メキシコペソ)	(5,492)	—	—	—	(2,908)	—	—
	37,500	—	1,279	△614	32,500	—	—
	(1,893)	—	—	—	(877)	—	—
通貨スワップ	40,507	31,484	△15,589	△15,589	31,484	16,181	△15,938
(米ドル)	40,507	31,484	△15,589	△15,589	31,484	16,181	△15,938
合 計				△53,561			△315,175

(注) 1. ()内には、オプション料を記載しています。
2. 外貨建金銭債権債務等に為替予約又は通貨スワップが付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。開示の対象より除いている通貨スワップは、2024年度末が米ドルの契約額 597,042百万円、時価 39,715百万円、差損益 39,715百万円、2025年度末が米ドルの契約額 1,087,993百万円、時価 53,903百万円、差損益 53,903百万円です。
3. 差損益欄には、為替予約及びスワップ取引については時価を記載し、オプション取引についてはオプション料と時価との差額を記載しています。

(4) 株式関連

(単位：百万円)

区 分	種 類	2024年度末				2025年度末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
店 頭	株価指数オプション 買建 プット	599,988 (6,765)	200,000	4,107	△2,658	200,000 (3,735)	—	—	△3,735
合 計					△2,658				△3,735

(注) 1. ()内には、オプション料を記載しています。
2. 差損益欄には、オプション料と時価との差額を記載しています。

(5) 債券関連

2024年度末、2025年度末ともに残高がないため、記載していません。

(6) その他

(単位：百万円)

区 分	種 類	2024年度末				2025年度末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
店 頭	マルチ・アセット指数オプション 売 建 コール	59,801 (116)	—	20	96	57,943 (91)	—	125	△34
	買 建 コール	251,465 (5,603)	—	1,274	△4,328	263,990 (5,424)	—	7,872	2,447
合 計					△4,232				2,413

(注) 1. ()内には、オプション料を記載しています。
2. 差損益欄には、オプション料と時価との差額を記載しています。

⑨ 株式の保有状況

a. 投資株式の区分の基準および考え方

当社では、投資先企業の企業価値向上に伴う株主としての利益を長期的かつ安定的に享受していくことを基本的な考えとして、中長期的な観点から株式投資を行っています。株式投資を含む責任投資の取組みは本編P.46～P.48を参照ください。

また、この基本的な考え方に加えて、当社グループの中長期的な事業の発展に必要と認められる場合には、業務提携による関係強化、当社グループの成長機会の拡大、収益力の強化、他社との共同事業の推進等を目的として、政策的に株式を保有することがあります。これらの株式は、保有目的が純投資以外の目的である投資株式として区分のうえ、保有します。

政策的に株式を保有する場合には、健全性に留意し、リスクの適切な把握とこれに応じた適正利潤の追求を図る等、経済合理性を確保します。現状、保険取引の獲得・維持・強化を目的とした政策保有株式は保有していないことから、明確な年限を定めた一律の縮減方針は策定しておりません。一方で、個別銘柄ごとの検証の結果、保有の適切性・合理性が認められない場合には、売却・出資解消を含めた対応を行います。

b. 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

① 保有の合理性を検証する方法および個別銘柄の保有の適否に関する取締役会等における検証の内容

当社では、年1回、取締役会等において、個別銘柄の保有目的の適切性、保有に伴う効果やリスク等を具体的に精査し、保有継続の適否を検証しています。この検証では、出資目的の継続性、出資時に見込んだ効果の発現状況、出資先の信用状況、各種リスクの状況等を確認しています。また、上場政策保有株式については、上記に加え、以下の視点を踏まえて総合的に検証しています。

・政策目的効果

当社事業に資する有益な情報の提供、業務提携・協業の進捗、当社グループの成長機会の拡大や収益力の強化への寄与等、定量化が困難な出資効果を含め、保有目的が達成されているかを確認しています。

・資本コストに照らした効果

投下資本に対する利回りとして、当該銘柄の配当利回りが純投資株式のリターンや平均予定利率と比較して甚だしく乖離していないかを確認しています。なお、出資先が成長局面にあり配当よりも事業成長を優先している場合等には、配当利回りのみで判断するのではなく、政策目的効果や信用リスク、財務状況等も踏まえて総合的に判断しています。

この検証の結果、保有の適切性・合理性が認められない場合には、売却・出資解消を含めた対応を行います。

2025年度は、2026年3月の取締役会において、保有継続の適否を検証しました。上場政策保有株式については、株式会社アイリックコーポレーション、株式会社カラダノートおよび株式会社笑美面について、保有目的に照らした効果が認められることから、保有継続することとしました。一方、株式会社アドバンスクリエイトについては、同社を取り巻く環境変化等を踏まえ、保有継続を前提とせず、出資解消に向けた対応を行うこととしました。

② 銘柄数および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

区分	2025年度	
	銘柄数	貸借対照表計上額の合計額
非上場株式	36	7,879
上場株式	4	1,003

※2025年度において純投資目的から純投資目的以外の目的に変更した銘柄はありません。また、2021年度から2025年度に純投資目的以外の目的から純投資目的に変更した銘柄はありません。

c. 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式(非上場株式を除く)の明細

銘柄	2024年度末	2025年度末	保有目的、業務提携等の概要、定量的な保有効果及び株式数が増加した理由
	株式数(千株)	株式数(千株)	
	貸借対照計上額 (百万円)	貸借対照計上額 (百万円)	
株式会社アイリックコーポレーション	566	566	保険分野における投資先との提携関係の維持・強化、および投資先企業の企業価値向上に伴う株主としての利益を長期的かつ安定的に享受することを目的に保有しています。同社子会社が開発したシステムを当社子会社で導入しており、当社グループの保険関連事業の高度化に資するものと判断しています。(※1)
	398	482	
株式会社カラダノート	—	650	同社との資本業務提携を通じ、両社の経営資源・サービスを活用して、顧客体験価値の創造や、協働による顧客基盤の拡大を進めていくことを目的に保有しています。(※1) 2025年5月に業務提携を行い、同年7月に出資を行っております。
	—	265	
株式会社アドバンスクリエイト	989	989	これまで同社との提携関係の維持・強化等を目的に保有していましたが、同社を取り巻く環境の変化等を踏まえ、保有継続の適否を慎重に検証した結果、現時点では保有継続を前提とせず、出資解消に向けた対応を行うこととしています。具体的な時期・方法については、市場環境や同社との対話の状況等を踏まえ、適切に検討していきます。
	278	189	
株式会社笑美面	45	90	同社は、当社のウェルエイジングサポート「あすのえがお」において、シニアホーム紹介サービスを提供する業務提携先であり、当該サービスを安定的に提供することを目的に保有しています。 また、同社を通じて介護関連の知見・ノウハウの取得や、提携候補先の紹介を受けるなど、当社グループのサービス向上に資するものと判断しています。(※1) なお、同社は2025年度に株式分割を行っており、保有株式数が45千株から90千株に増加しています。
	80	64	

※1 定量的な保有効果については個別取引情報の秘密保持等の観点から記載していませんが、取締役会において保有目的の適切性や保有に伴う便益等を具体的に精査し、保有継続の適否を検証しています。

d. 保有目的が純投資である投資株式

(単位: 百万円)

区分	2025年度末	
	銘柄数	貸借対照表計上額の合計額
非上場株式	203	7,707
非上場株式以外の株式	1,081	3,947,037

(単位: 百万円)

区分	2025年度			
	受取配当金	売却損益の合計額	評価損益の合計額	
			含み損益の合計額	減損処理の合計額
非上場株式	196	442	—	△0
非上場株式以外の株式	94,310	248,095	2,581,920	△539

10 貸付金明細表(一般勘定)

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末	2025年度末
保険約款貸付	218,059	210,661
契約者貸付	200,033	193,466
保険料振替貸付	18,025	17,195
一般貸付	1,851,393	1,849,729
(うち非居住者貸付)	(153,105)	(165,575)
企業貸付	1,844,584	1,815,051
(うち国内企業向け)	(1,691,479)	(1,649,476)
国・国際機関・政府関係機関貸付	334	392
公共団体・公企業貸付	5,353	33,380
住宅ローン	1,117	901
消費者ローン	3	4
その他	—	—
合 計	2,069,452	2,060,390

11 貸付金残存期間別残高(一般勘定)

(2024年度末)

(単位: 百万円)

区 分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
変動金利	62,951	56,191	13,678	74,900	6,224	100,628	80,000	394,574
固定金利	118,772	221,511	138,176	161,956	272,932	543,468	—	1,456,818
一般貸付計	181,723	277,703	151,855	236,856	279,157	644,097	80,000	1,851,393

(2025年度末)

(単位：百万円)

区 分	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期間の定め のないもの	合計
変動金利	65,754	64,139	76,526	8,139	7,165	95,065	110,000	426,789
固定金利	111,969	174,684	155,259	214,552	209,088	557,385	—	1,422,939
一般貸付計	177,723	238,824	231,786	222,691	216,253	652,450	110,000	1,849,729

12 国内企業向け貸付金企業規模別内訳

(単位：件、百万円、%)

区 分		2024年度末		2025年度末	
		占率		占率	
大企業	貸付先数	162	72.0	153	71.8
	金額	1,484,689	87.8	1,451,769	88.0
中堅企業	貸付先数	—	—	—	—
	金額	—	—	—	—
中小企業	貸付先数	63	28.0	60	28.2
	金額	206,790	12.2	197,706	12.0
国内企業向け貸付計	貸付先数	225	100.0	213	100.0
	金額	1,691,479	100.0	1,649,476	100.0

(注) 1. 規模の区分は業種により以下のとおり定義しています。

業種	①右の②、③、④を 除く全業種		②小売業、飲食業		③サービス業		④卸売業	
大企業	常用する 従業員	資本金10億円 以上	常用する 従業員	資本金10億円 以上	常用する 従業員	資本金10億円 以上	常用する 従業員	資本金10億円 以上
中堅企業	300人超かつ	資本金3億円超 10億円未満	50人超かつ	資本金5千万円超 10億円未満	100人超かつ	資本金5千万円超 10億円未満	100人超かつ	資本金1億円超 10億円未満
中小企業	資本金3億円以下または 常用する従業員300人以下		資本金5千万円以下または 常用する従業員50人以下		資本金5千万円以下または 常用する従業員100人以下		資本金1億円以下または 常用する従業員100人以下	

2. 貸付先数とは、各貸付先を名寄せした結果の債務者数をいい、貸付件数ではありません。

3. 従業員数及び資本金額は、資料作成時点で当社が把握しているものによります。

4. サービス業は、「物品賃貸業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「宿泊業」、「生活関連サービス業・娯楽業」、「教育・学習支援業」、「医療・福祉」、及び「その他のサービス」で構成されます。

5. 規模の区分は、日本銀行の「貸出先別貸出金(業種別、設備資金新規貸出)」の規模区分に準拠しています。

13 貸付金業種別内訳

(単位：百万円、%)

区 分		2024年度末		2025年度末	
		金額	占率	金額	占率
国内向け	食料	148,957	8.0	135,123	7.3
	繊維	8,576	0.5	7,398	0.4
	木材・木製品	900	0.0	800	0.0
	パルプ・紙	100	0.0	100	0.0
	印刷	18,360	1.0	19,540	1.1
	化学	—	—	—	—
	石油・石炭	25,536	1.4	22,811	1.2
	窯業・土石	26,800	1.4	16,800	0.9
	鉄鋼	11,007	0.6	11,268	0.6
	非鉄金属	11,100	0.6	10,900	0.6
	金属製品	5,050	0.3	5,150	0.3
	はん用・生産用・業務用機械	—	—	—	—
	電気機械	13,868	0.7	13,758	0.7
	輸送用機械	11,895	0.6	11,253	0.6
	その他の製造業	14,765	0.8	14,745	0.8
	農業、林業	1,000	0.1	600	0.0
	漁業	—	—	—	—
	鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
	建設業	11,944	0.6	20,256	1.1
	電気・ガス・熱供給・水道業	283,470	15.3	290,299	15.7
	情報通信業	22,500	1.2	6,750	0.4
	運輸業、郵便業	174,117	9.4	175,006	9.5
	卸売業	332,800	18.0	339,800	18.4
	小売業	5,046	0.3	4,701	0.3
	金融業、保険業	424,599	22.9	427,804	23.1
	不動産業	188,387	10.2	195,039	10.5
	物品賃貸業	97,342	5.3	80,465	4.4
	学術研究・専門・技術サービス業	—	—	—	—
	宿泊業	—	—	—	—
	飲食業	—	—	—	—
	生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—
	教育・学習支援業	—	—	—	—
	医療・福祉	—	—	—	—
	その他のサービス	8,000	0.4	8,000	0.4
	地方公共団体	—	—	—	—
	個人(住宅・消費・納税資金等)	1,121	0.1	905	0.0
	合 計	1,698,288	91.7	1,684,154	91.0
海外向け	政府等	—	—	—	—
	金融機関	153,105	8.3	160,875	8.7
	商工業等	—	—	4,700	0.3
	合 計	153,105	8.3	165,575	9.0
一般貸付計		1,851,393	100.0	1,849,729	100.0

(注) 国内向けの区分は、日本銀行の「貸出先別貸出金(業種別、設備資金新規貸出)」の業種分類に準拠しています。

14 貸付金担保別内訳(一般勘定)

(単位: 百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金額	占率	金額	占率
担保貸付	6,645	0.4	3,346	0.2
有価証券担保貸付	—	—	—	—
不動産・動産・財団担保貸付	6,645	0.4	3,346	0.2
指名債権担保貸付	—	—	—	—
保証貸付	9,695	0.5	9,305	0.5
信用貸付	1,833,930	99.1	1,836,171	99.3
その他	1,121	0.1	905	0.0
一般貸付計	1,851,393	100.0	1,849,729	100.0
うち劣後特約付貸付	208,300	11.3	233,300	12.6

15 保険業法に基づく債権の状況

(単位: 百万円、%)

区 分	2024年度末	2025年度末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—
危険債権	665	461
三月以上延滞債権	—	—
貸付条件緩和債権	3,399	3,153
小計 (対合計比)	4,065 (0.06)	3,615 (0.05)
正常債権	6,807,188	7,286,040
合計	6,811,253	7,289,655

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始又は再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。(注1に掲げる債権を除く。)
3. 三月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸付金です。(注1及び2に掲げる債権を除く。)
4. 貸付条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸付金です。(注1 から3に掲げる債権を除く。)
5. 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、注1 から4までに掲げる債権以外のものに区分される債権です。

(ご参考)貸倒引当金の状況

(単位: 百万円)

区 分	2024年度末	2025年度末
個別貸倒引当金残高	241	248
一般貸倒引当金残高	665	620
貸倒引当金合計	906	869

16 元本補填契約のある信託に係る貸出金の状況

該当ありません。

17 保険金等の支払能力の充実の状況(ソルベンシー・マージン比率)

a. ソルベンシー・マージン比率並びに適格資本の額及び所要資本の額

(単位：百万円、%)

項 目	2025年度末
適格資本の額(A)	8,441,340
所要資本の額(B)	4,048,185
ソルベンシー・マージン比率((A)／(B))	208.5%

b. 適格資本の額の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	2025年度末
Tier1適格資本の額((B)-(C)) (A)	7,081,945
Tier1適格資本に係る基礎項目の額 (B)	7,705,645
算入制限のないTier1資本調達手段の額	—
算入制限のあるTier1資本調達手段の額	—
資本調達手段以外のTier1適格資本の額	7,705,645
剰余金等の額又は利益剰余金等の額	2,309,087
資本剰余金(Tier2適格資本に算入されるものを除く)の額	—
その他の包括利益累計額又は評価・換算差額等の額	1,636,824
その他の抛出金等の額	—
経済価値ベースの調整額	3,759,734
Tier1適格資本に係る調整項目の額 (C)	623,700
無形固定資産(繰延税金負債相殺後)の額	44,852
繰延税金資産の額	—
前払年金費用又は退職給付に係る資産(繰延税金負債相殺後)の額	240,729
他の金融機関等が意図的に保有しているTier1資本調達手段の額	—
自己のTier1資本調達手段への投資の額	—
不適格再保険資産の額	—
処分制約のある資産のうち関連する負債と所要資本を上回る額	338,119
Tier2適格資本の額((E)-(F)-(G)) (D)	1,359,394
Tier2適格資本に係る基礎項目の額 (E)	1,359,394
Tier2資本調達手段の額	896,455
算入制限のあるTier1資本調達手段の制限を超過した額	—
払込済みTier2資本調達手段の額	896,455
払込未済のTier2資本調達手段の額	—
資本調達手段以外のTier2適格資本の額	462,939
Tier2資本調達手段の額に含まれる資本調達手段を発行した結果生じた資本剰余金の額	—
処分制約のある資産のうちTier1適格資本から控除される額	338,119
Tier2バスケット(上限適用後)の額	124,819
Tier2適格資本に係る調整項目の額 (F)	—
他の金融機関等が意図的に保有しているTier2資本調達手段の額	—
自己のTier2資本調達手段への投資の額	—
Tier2適格資本への上限適用による控除の額 (G)	—
適格資本の額((A)+(D))	8,441,340

c. 所要資本の額の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	2025年度末
生命保険リスクの額 (A)	1,779,011
死亡リスクの額	237,303
長寿リスクの額	56,139
罹患及び障害リスクの額	304,526
解約及び失効リスクの額	1,542,521
経費リスクの額	249,837
マネジメント・アクションの効果の額	—
損害保険リスクの額 (B)	—
巨大災害リスクの額 (C)	30,825
市場リスクの額 (D)	4,214,237
金利リスクの額	320,471
スプレッドリスクの額	374,253
株式リスクの額	2,887,189
不動産リスクの額	276,611
為替リスクの額	1,665,403
資産集中リスクの額	167,935
マネジメント・アクションの効果の額	—
信用リスクの額 (E)	423,344
オペレーショナル・リスクの額 (F)	93,945
マネジメント・アクションの効果の上限超過額 (G)	—
分散効果の額 (H)	1,326,780
所要資本の額(税効果考慮前) ((A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)+(G)-(H)) (I)	5,214,583
所要資本の税効果の額 (J)	1,166,398
所要資本の額(税効果考慮後) ((I)-(J))	4,048,185

(注) 所要資本を構成する各リスクの額は、それぞれの内訳として掲記している額を、分散効果を考慮した所定の相関係数を用いて統合して算出していること等から、内訳として掲記している額の単純和とは一致しておりません。

(注) 巨大災害リスクの額に重要性が乏しいことから、その内訳の記載を省略しております。

d. 経済価値ベースのバランスシートに関する事項
(2025年度末)

(単位：百万円)

科 目	①	②	③	①+②+③
	財務会計ベースの額	組替えの額	評価替えの額	経済価値ベースの額
資産の部				
総資産	37,656,023	715,094	△2,030,334	36,340,782
現金及び預貯金	990,081	—	—	990,081
コールローン	763,400	—	—	763,400
買入金銭債権	549,312	—	△9,114	540,198
金銭の信託	94,102	△69,153	—	24,949
有価証券	31,136,559	△875,549	△2,156,629	28,104,379
国債	10,851,068	1,397,615	△1,617,810	10,630,873
地方債	148,153	—	△37,373	110,779
社債	2,518,176	144	△381,522	2,136,798
株式	4,040,557	3,711	—	4,044,268
外国証券	13,123,924	△2,089,684	△119,923	10,914,316
その他の証券	454,679	△187,336	—	267,342
貸付金	2,060,390	640,084	△198,358	2,502,116
有形固定資産	644,901	261,369	209,732	1,116,002
土地	430,037	207,430	257,827	895,295
建物	202,269	53,843	△48,072	208,041
リース資産	6,329	—	—	6,329
建設仮勘定	3,035	94	△22	3,107
その他の有形固定資産	3,228	—	—	3,228
無形固定資産	44,853	△1	—	44,852
ソフトウェア	35,819	—	—	35,819
その他の無形固定資産	9,034	△1	—	9,033
前払年金費用	62,343	—	247,620	309,963
繰延税金資産	92,781	—	△92,781	—
貸倒引当金	△869	869	—	—
その他資産	498,135	123,393	—	621,529
特別勘定等の資産	720,030	—	—	720,030
再保険回収額		634,082	△30,803	603,279
負債の部				
総負債	34,966,120	△590,914	△5,790,069	28,585,136
保険負債(保険契約準備金)	29,033,003	245,333	△7,699,672	21,578,665
現在推計の額(保険契約準備金のうち、規制上の準備金に属するもの以外)	28,582,788	695,549	△8,401,647	20,876,690
現在推計を超えるマージン(MOCE)の額				701,975
規制上の準備金に属するもの(危険準備金等)	450,215	△450,215	—	—
非保険負債	5,933,116	△836,248	1,909,603	7,006,471
社債	626,455	—	—	626,455
価格変動準備金	917,260	△917,260	—	—
繰延税金負債	—	12,660	1,909,603	1,922,264
再評価に係る繰延税金負債	12,660	△12,660		—
未払法人税等	70,471	—	—	70,471
その他負債	4,306,268	81,011	—	4,387,280
純資産の部				
純資産	2,689,902	1,306,008	3,759,734	7,755,645
基金等合計	1,053,078	1,306,008	—	2,359,087
基金	50,000	—	—	50,000
基金償却積立金	639,000	—	—	639,000
再評価積立金	2	—	—	2
剰余金	364,075	△48,895	—	315,180
規制上の準備金		1,354,904	—	1,354,904
評価・換算差額等合計	1,636,824	—	—	1,636,824
その他有価証券評価差額金	1,770,301	—	—	1,770,301
繰延ヘッジ損益	△90,286	—	—	△90,286
土地再評価差額金	△43,190	—	—	△43,190
経済価値ベースの調整額				3,759,734

注記事項(経済価値ベースのバランスシート関連)

2025年度(2026年3月31日現在)

1. 根拠法令

経済価値ベースのバランスシートは、保険業法施行規則第59条の2第1項第5号ニの定めにより、令和7年金融庁告示第74号及び令和7年金融庁告示第75号に準拠して作成しております。

2. 経済価値ベースのバランスシートの作成方針

(1) 資産の評価方法

①当社における主な資産の評価方法は次のとおりです。

イ. 資産の部に計上される金融商品等

金融商品等は、企業会計基準適用指針第19号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」に従って開示された時価を用いて、時価に評価替えを行っております。ただし、子会社株式及び関連会社株式は、貸借対照表計上額としております(なお、外国通貨建ての子会社株式の額及び関連会社株式の額は、基準日時点における為替レートをを用いて日本円に換算した額に評価替えをしております)。

また、組替え対象とした投資信託等については、可能な範囲で保有エクスポージャーの裏付けとなる資産等に計上(以下「ルックスルー・アプローチ」といいます。)した上で時価に評価替えしております。

なお、一部の市場価格のない株式等及び組合等への出資については、計算結果に対する重要性等を踏まえ、プロポーショナルリティ原則を適用し、貸借対照表計上額としております。

ロ. 不動産及び借地権

賃貸等不動産は、企業会計基準第20号「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第23号「賃貸等不動産の時価の開示に関する会計基準の適用指針」で示される時価、賃貸等不動産以外の不動産は、企業会計基準適用指針第6号「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」で示される「正味売却価額」を算定する場合に用いられる時価に基づき評価しております。なお、借地権の時価評価を行う際に、借地権に係る土地の評価を行う必要がある場合も、上記の会計基準及び適用指針に基づき評価しております。

ハ. 前払年金費用

前払年金費用の額は、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を含めた額に評価替えを行っております。

ニ. 再保険を付した保険契約の再保険回収額

再保険回収額は、再保険契約に係る将来キャッシュ・フローの現在価値の確率加重平均の額を資産の部に計上しております。再保険回収額の計算にあたっては、再保険に付された保険契約の現在推計の計算に適用した前提条件・割引率と整合的な前提条件・割引率を用いて計算しております。なお、プロポーショナルリティ原則を適用し、出再先の債務不履行に起因する再保険金等の回収の不確実性は考慮しないこととしております。

②資産の評価における主なプロポーショナルリティ原則の適用として、一部の市場価格のない株式等及び組合等への出資については、原則的な取扱いの時価評価であるものの、計算結果に対する重要性等を踏まえ、プロポーショナルリティ原則を適用し、簡便的に貸借対照表計上額としております。プロポーショナルリティ原則の適用がソルベンシー・マージン比率等の計算結果に与える影響は軽微です。

(2) 負債の評価方法

①当社における主な負債の評価方法は次のとおりです。

イ. 経済価値ベースの保険負債

経済価値ベースの保険負債は、基準日に認識した保険契約に係る将来キャッシュ・フローを所定の割引率で割り引いた現在価値の確率加重平均の額として計算される現在推計に、当該現在推計に内在する不確実性を考慮したマージンの額(以下「MOCE」といいます)を上乗せして評価しております。具体的には次のとおりです。

I. 認識

経済価値ベースの保険負債の額を評価するにあたっては、基準日において当社が契約の当事者である全ての保険契約を認識しております。

II. 将来キャッシュ・フローの見積り

i. 契約の境界線

認識している保険契約に係る将来キャッシュ・フローを定義する契約の境界線は、保険契約上の権利及び義務に基づき判断しております。

ii. 将来キャッシュ・フローの見積りに含まれる前提条件

将来キャッシュ・フローは、過去及び現在の実績並びに将来期待される経験を反映して設定した前提条件を用いて評価しております。主な前提条件の設定方法は次のとおりです。

・死亡率及び罹患率：標準生命表や医療統計等の公的データ、直近の実績及び将来期待されるトレンドを考慮して、設定しております。

・解約・失効率及び更新率：直近の実績及び将来期待される契約者行動を考慮して、設定しております。

・事業費率：直近の実績及び将来期待されるインフレーションを考慮して、設定しております。

それぞれの前提条件については、実績と比較するなど定期的にモニタリングを実施しており、その設定方法についての確認を行っております。

契約者配当については、将来期待される経験、評価に用いるイールド・カーブ及び契約者の合理的な期待に基づいて評価しております。

また、動的配当、動的解約、外貨建商品のマーケット・ヴァリュエーション・アジャストメント及び予定利率変動型商品の予定利率最低保証等により生じる保証とオプションについては、確率論的計算を行い評価しております。

III. 割引率

将来キャッシュ・フローの割引計算に用いる割引率は、リスクフリー・レートのイールド・カーブに調整後スプレッドを加算したものをを用いております。調整後スプレッドは、当社が引き受けている保険契約を一定の要件で区分した集合(「保険契約ポートフォリオ」といいます)ごとに算出しており、全ての保険契約ポートフォリオを一般バケットに分類して算出しております。主要な通貨、年限ごとの割引率は次のとおりです。

〔日本円〕

適用バケット	5年	10年	15年	20年
一般バケット	1.89%	2.49%	3.01%	3.58%

IV. MOCE

MOCEは将来の推計所要資本の割引現在価値に令和7年金融庁告示第74号第29条で定められた資本コスト率を乗じて計算しております。推計所要資本は、基準日におけるリスクの額にランオフ・パターンを乗じて計算しております。

ロ. 負債の部に計上される金融商品等

金融商品等の額について、時価に評価替えを行っております。なお、評価替えにあたっては当社の信用状態の変化を考慮しておりません。ただし、適格資本の金額に含まれる金融商品等は貸借対照表計上額としております。

ハ. 繰延税金負債

繰延税金負債は、貸借対照表計上額に、経済価値評価への調整から生じる繰延税金負債の額を加算した額としております。

②負債の評価における主なプロポーショナルリティ原則の適用として、保険金据置準備金等、配当準備金既割当部分、支払備金などについては、原則的な取扱いは時価評価であるものの、計算結果に対する重要性等を踏まえ、簡便的に貸借対照表計上額としております。プロポーショナルリティ原則の適用がソルベンシー・マージン比率等の計算結果に与える影響は軽微です。

③将来キャッシュ・フローの見積りに含まれる前提条件のうち、死亡率に反映する改善トレンドの期間、事業費率の設定における事業費実績の新契約費や維持費等への配賦及び契約者行動に関する動的解約率については、エキスパート・ジャッジメントを適用しております。

3. 経済価値ベースのバランスシートの作成に関する会計上の見積りに関する事項

(1) 会計上の見積りに関する事項

①活発な市場における相場価格が入手できない金融商品

イ. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートの資産の部に計上した金額は15,833,838百万円、負債の部に計上した金額は1,386,775百万円です。

ロ. 会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

I. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額の算出方法

注記2.(1)資産の評価方法及び注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。

II. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額の主要な前提及び翌事業年度の経済価値ベースのバランスシートに与える影響

主要な前提は、注記2.(1)資産の評価方法及び注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。これらの金融商品の時価は、その算定に使用された国債利回り、信用スプレッド等の前提の変動により、翌事業年度において著しく変動する可能性があります。

②経済価値ベースの保険負債

イ. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額は21,578,665百万円です。

ロ. 会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

I. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額の算出方法

注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。

II. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額の主要な前提及び翌事業年度の経済価値ベースのバランスシートに与える影響

主要な前提は、注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。現在推計及びMOCEは、死亡率、罹患率、解約・失効率、更新率等、事業費率及び割引率の変動により、翌事業年度において著しく変動する可能性があります。

4. 特別勘定等の資産

「特別勘定等の資産」の科目には、保険業法第118条第1項に規定する特別勘定その他これに類するものに区分される資産の額を計上しております。

5. 重要な後発事象の項目

2026年6月29日に、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付社債30,000百万円の期限前償還を行っております。

e. 外国証券の種類別差異調整に関する事項
(2025年度末)

(単位：百万円)

項 目	①	②	③	①+②+③
	財務会計ベースの額	組替えの額	評価替えの額	経済価値ベースの額
外国証券	13,123,924	△2,089,684	△119,923	10,914,316
国債	1,285,798	2,775	△2,665	1,285,907
地方債	588,299	102,193	△89	690,402
社債	7,413,569	△1,161,219	△326,529	5,925,820
株式	1,362,511	346,927	209,362	1,918,802
その他	2,473,745	△1,380,361	—	1,093,383

(注) 本様式に記載した額は特別勘定等に属するものの額を含んでいません。

f. 保険負債の商品別差異調整に関する事項
(2025年度末)

(単位：百万円)

項 目	①	②	③	④	⑤	①+②+③+④+⑤
	財務会計ベースの額	再保険の グロスアップ	非経済前提 の更新	経済前提の更新	その他	経済価値ベース の額(MOCEの 額を除く)
保険負債	28,582,788	634,082	△3,558,807	△4,886,546	105,172	20,876,690
生命保険契約等	28,582,788	634,082	△3,558,807	△4,886,546	105,172	20,876,690
個人保険	16,338,272	367,658	△3,599,969	△3,298,271	72,737	9,880,428
個人年金	9,287,652	266,394	△181,433	△1,177,365	5,377	8,200,626
団体保険	27,921	29	△103	—	20,283	48,131
団体年金	2,779,905	—	220,602	△401,030	6,669	2,606,147
上記以外	149,035	—	2,095	△9,879	103	141,356
損害保険契約等	—	—	—	—	—	—
再保険回収額	—	634,082	80,310	△111,032	△81	603,279
生命保険契約等	—	634,082	80,310	△111,032	△81	603,279
個人保険	—	367,658	82,695	△104,825	—	345,528
個人年金	—	266,394	△2,385	△6,206	△81	257,720
団体保険	—	29	—	—	—	29
団体年金	—	—	—	—	—	—
上記以外	—	—	—	—	—	—
損害保険契約等	—	—	—	—	—	—

g. ソルベンシー・マージン比率、適格資本の額及び所要資本の額の感応度分析に関する事項
(2025年度末)

(単位：％、百万円)

項 目	当期末の数値	円金利 50 ベーシス・ ポイント上昇	円金利 50 ベーシス・ ポイント下降	米ドル金利 50 ベーシス・ ポイント上昇	米ドル金利 50 ベーシス・ ポイント下降	円金利UFR 50 ベーシス・ ポイント下降	株式・不動産 10%下落	為替 10%円高
ソルベンシー・マージン比率	208.5%	204.7%	212.2%	207.4%	209.6%	208.3%	202.6%	208.6%
適格資本の額	8,441,340	8,469,535	8,407,925	8,352,282	8,536,384	8,428,860	7,748,860	8,022,987
総資産	36,340,782	35,643,812	37,099,923	36,145,332	36,551,610	36,340,936	35,379,539	35,562,707
保険負債の額 (MOCEを除く)	20,876,690	20,119,636	21,707,815	20,796,974	20,964,301	20,895,914	20,876,690	20,713,888
現在推計を 超えるマージン (MOCE)の額	701,975	722,920	676,373	709,862	693,259	700,228	701,975	699,463
非保険負債 の額	7,006,471	7,017,414	6,993,502	6,971,906	7,043,359	7,001,627	6,737,707	6,812,062
純資産の額	7,755,645	7,783,841	7,722,231	7,666,588	7,850,690	7,743,166	7,063,166	7,337,293
所要資本の額	4,048,185	4,136,695	3,960,899	4,026,539	4,071,550	4,044,914	3,823,100	3,845,764
生命保険リスク の額	1,779,011	1,975,612	1,569,549	1,799,405	1,756,484	1,773,995	1,779,011	1,772,982
市場リスクの額	4,214,237	4,215,766	4,214,407	4,176,081	4,255,514	4,212,719	3,901,726	3,949,616

h. ソルベンシー・マージン比率の計算に用いられた前提及び手法に関する事項

●現在推計の額の計算に係る前提及び手法

<割引率>

経済価値ベースのバランスシートの注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。

<保険契約に係る将来キャッシュ・フローの計算において考慮した非経済前提の設定方法>

経済価値ベースのバランスシートの注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。

<保険契約に係る将来キャッシュ・フローに反映した保証とオプションの内容及びそれらの評価方法>

経済価値ベースのバランスシートの注記2.(2)負債の評価方法に記載のとおりです。

●所要資本の額の計算に係る前提及び手法

<リスク削減手法>

生命保険リスク等の計算において、再保険をリスク削減手法として認識しております。当該再保険に関し、リスクの移転が明確に定義されていることや、出再先の債務不履行等が発生した場合に、出再先に対して直接的な請求権を有すること等を確認しております。

市場リスクの計算において、為替予約をリスク削減手法として認識しております。当該リスク削減手法について、令和7年金融庁告示第74号第49条を踏まえたリスク削減効果の要件を確認するとともに、ヘッジ会計適用分等の更新が見込まれるものについて、当該リスク削減手法の更新を反映しております。当該更新にあたり、更新費用を考慮し、当該為替予約取引の流動性を確認しております。

信用リスクの計算において、信用リスク削減手法として認識する受入担保は、現金または国債のみとしております。

<生命保険リスクの額の計算における会社固有のストレス係数手法の適用>

生命保険リスクの計算にあたっては、一部のリスクを除き、生命保険リスクに係る会社固有のストレス係数手法を適用しております。計算に用いたストレス係数は次のとおりです。

		標準係数	会社固有の ストレス係数
死亡リスク		12.5%	10.7%
長寿リスク		20.0%	41.7%
罹患及び障害リスク			
医療費保障を提供する商品区分	長期	12.0%	7.1%
健康事象発現時の一時金を提供する商品区分	長期	20.0%	14.6%
短期定期的給付を提供する商品区分	長期	12.0%	6.4%
解約及び失効リスク(水準及びトレンド)		25.0%	25.4%

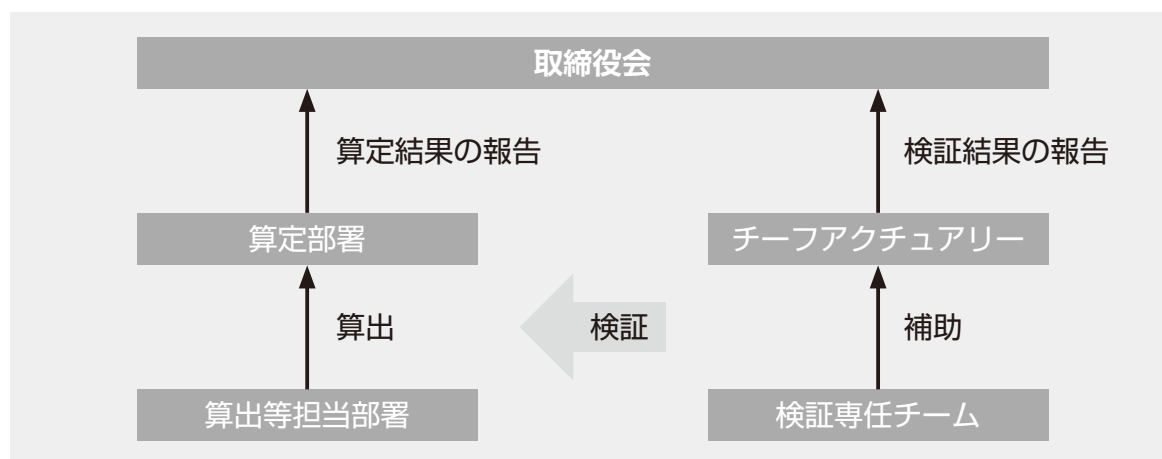
(注) 適用対象としていないリスクについては記載を省略しております。

当該手法を適用し、当社の過去データに基づいて算出したストレス係数を用いることで、当社の実態をより反映した生命保険リスク評価となっております。

i. ソルベンシー・マージン比率の算出及び検証に係る手続及び体制の概要

住友生命では、ソルベンシー・マージン比率の算出に関わる手続及び体制として、取締役会で策定している財務の健全性・保険計理管理方針において、主計部を財務の健全性・保険計理管理を行う部門と定め、ソルベンシー・マージン比率算定規程において、ソルベンシー・マージン比率全体のとりまとめを行う算定部署、ソルベンシー・マージン比率算出における各項目のとりまとめを行う算出等担当部署を定めております。これらの部門において、ソルベンシー・マージン比率を算出し、算定結果を取締役に報告する体制としております。

また、ソルベンシー・マージン比率の検証に関わる手続及び体制として、財務の健全性・保険計理管理方針において、チーフアクチュアリーがソルベンシー・マージン比率の検証の責任者となることやチーフアクチュアリーの役割・責任等を定め、取締役会において必要な知識と経験を有するものにチーフアクチュアリーを担当させることを決議することとしております。チーフアクチュアリーによる検証にあたっては、主計部に算出を担当しない検証専任チームを設置し、独立した立場からの検証を補助することとしております。チーフアクチュアリーは、財務の健全性・保険計理管理方針に基づき、ソルベンシー・マージン比率の算出に用いられる保険負債の検証に関する報告書及びソルベンシー・マージン比率の算出全体の検証に関する報告書を作成し、取締役会に報告することとしております。



18 危険準備金等^{※1}残高

(単位：億円)

項目		2024年度末	2025年度末
危険準備金等 ^{※1}		26,629	22,757
負債の部	危険準備金	8,189	4,344
	価格変動準備金	9,300	9,172
純資産の部 ^{※2}	価格変動積立金	2,550	2,550
	基金償却準備金＋基金償却積立金	6,590	6,690

※1 危険準備金、価格変動準備金、価格変動積立金、基金償却準備金(基金償却積立金を含む)の合計。

※2 剰余金処分後の金額を表示。

19 有形固定資産明細表

a. 有形固定資産の明細

(2024年度)

(単位：百万円、%)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期償却額	当期末残高	減価償却累計額	償却累計率
土地	432,329	8,115	3,582 (3,486)	—	436,862	—	—
建物	204,907	13,204	7,346 (7,298)	14,293	196,471	396,528	66.8
リース資産	575	8,788	10	1,536	7,817	8,376	51.7
建設仮勘定	6,331	19,805	15,338	—	10,798	—	—
その他の有形固定資産	3,907	561	29	1,087	3,352	16,100	82.7
合 計	648,051	50,476	26,306	16,917	655,303	421,005	—

(2025年度)

(単位：百万円、%)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期償却額	当期末残高	減価償却累計額	償却累計率
土地	436,862	136	6,962 (341)	—	430,037	—	—
建物	196,471	25,116	5,060 (325)	14,257	202,269	398,178	66.3
リース資産	7,817	116	16	1,588	6,329	2,957	31.8
建設仮勘定	10,798	11,285	19,047	—	3,035	—	—
その他の有形固定資産	3,352	868	35	956	3,228	16,339	83.4
合 計	655,303	37,523	31,123	16,802	644,901	417,474	—

1. 「当期減少額」欄の()内には、減損損失の計上額を記載しています。

2. 2025年度末の賃貸等不動産残高は、476,372百万円です。

b. 不動産残高

(単位：百万円)

区 分	2024年度末	2025年度末
不動産残高	644,133	635,342
営業用	163,750	161,616
賃貸用	480,382	473,725

20 海外投融資の状況(一般勘定)

a. 資産別明細

●外貨建資産

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
公社債	6,757,018	50.6	7,248,843	50.2
株式等	3,130,136	23.4	3,644,289	25.2
現預金・その他	597,364	4.5	640,672	4.4
外貨建資産計	10,484,519	78.5	11,533,805	79.8

●円貨額が確定した外貨建資産

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
貸付金	199,346	1.5	162,975	1.1
公社債	—	—	349,561	2.4
現預金・その他	3,207	0.0	2,126	0.0
円貨額が確定した外貨建資産計	202,554	1.5	514,663	3.6

●円貨建資産

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
公社債	2,239,912	16.8	1,913,024	13.2
株式等	307,178	2.3	369,278	2.6
その他	129,326	1.0	114,758	0.8
円貨建資産計	2,676,417	20.0	2,397,061	16.6

●合計

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金 額	占率	金 額	占率
海外投融資	13,363,490	100.0	14,445,530	100.0

(注)「円貨額が確定した外貨建資産」は、為替予約等が付されていることにより決済時の円貨額が確定し、当該円貨額を資産の貸借対照表価額としているものです。

b. 海外投融資の地域別構成
(2024年度末)

(単位：百万円、%)

区 分	外国証券		公社債		株式等		非居住者貸付	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率	金額	占率
北米	5,175,301	43.1	4,292,828	49.1	882,472	27.0	153,105	100.0
ヨーロッパ	2,408,353	20.1	2,114,752	24.2	293,601	9.0	—	—
オセアニア	547,829	4.6	547,829	6.3	—	—	—	—
アジア	583,170	4.9	37,718	0.4	545,452	16.7	—	—
中南米	3,110,091	25.9	1,564,687	17.9	1,545,404	47.3	—	—
中東	—	—	—	—	—	—	—	—
アフリカ	—	—	—	—	—	—	—	—
国際機関	186,758	1.6	186,758	2.1	—	—	—	—
合計	12,011,504	100.0	8,744,574	100.0	3,266,929	100.0	153,105	100.0

(2025年度末)

(単位：百万円、%)

区 分	外国証券		公社債		株式等		非居住者貸付	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率	金額	占率
北米	5,952,994	45.4	4,676,122	50.3	1,276,872	33.3	165,575	100.0
ヨーロッパ	2,867,136	21.8	2,407,094	25.9	460,041	12.0	—	—
オセアニア	728,809	5.6	728,809	7.8	—	—	—	—
アジア	594,806	4.5	41,195	0.4	553,610	14.4	—	—
中南米	2,677,663	20.4	1,131,931	12.2	1,545,732	40.3	—	—
中東	—	—	—	—	—	—	—	—
アフリカ	—	—	—	—	—	—	—	—
国際機関	302,513	2.3	302,513	3.3	—	—	—	—
合計	13,123,924	100.0	9,287,667	100.0	3,836,256	100.0	165,575	100.0

(注) 本表は発行会社の国籍に基づき作成されています。

c. 外貨建資産の通貨別構成

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金額	占率	金額	占率
米ドル	8,322,887	79.4	8,532,722	74.0
ユーロ	786,198	7.5	1,376,247	11.9
豪ドル	643,440	6.1	842,502	7.3
シンガポールドル	462,679	4.4	465,127	4.0
メキシコペソ	59,705	0.6	161,369	1.4
中国元	53,869	0.5	60,174	0.5
ベトナムドン	42,799	0.4	42,801	0.4
ニュージーランドドル	90,807	0.9	25,783	0.2
インドネシアルピア	15,724	0.1	15,723	0.1
英ポンド	4,702	0.0	9,228	0.1
その他	1,703	0.0	2,126	0.0
合 計	10,484,519	100.0	11,533,805	100.0